

水辺の小さな自然再生 事例データベース

事例番号	7SK02	地域	四国	記入年月	2025年3月
------	-------	----	----	------	---------

事例名称	竹蛇籠や土のう木工魚道による魚類・エビ・カニ類の遡上環境回復									
位置情報	都道府県名	高知県	市町村名	土佐清水市	緯度経度	32.790574, 132.872178	水系名	三崎川	河川名	三崎川
取組概要	自然素材を用いて水域生態ネットワーク復元を促すことを目的に、魚類・エビ・カニ類の遡上を促す簡易魚道の改良を重ね、モニタリングを通じて効果を検証した。									
再生目的	生物環境	対象種	魚類、エビ・カニ類							
	物理環境	連続性回復	魚道（縦断）	○	魚道（横断）	-				
		生息・生育・繁殖場造成	瀬淵	-	ワンド・たまり	-				
			二次流路	-	水際植生	-				
			攪乱	-	空隙	-				
その他	-									
開始年	2013	工法	竹蛇籠							
実施体制	実施主体	研究会はたのおと								
	連携者	高知県、土佐清水市、環境省、高知大学、地元住民								
効果	魚道遡上調査（1晩網設置）により、例えば5月データと比較すると、土嚢木工魚道では約60個体、竹蛇籠魚道では約230個体の魚類・エビ・カニ類が遡上した。									
関連資料 URL	旧カルテ	https://www.rfc.or.jp/collaboriver/02oldkarte/RFC7SK02karte.pdf								
	事例集記事	https://www.rfc.or.jp/collaboriver/03casebook/RFC7SK02casebook.pdf								
	現地研修会報告書	-								
参考情報 URL	https://hatanote.net/home/ https://www.jsce.or.jp/committee/hydraulic/kankyousuiri/_workshop/h28/docs/4/4-7.pdf									



本表は、公開情報及び関係者ヒアリングに基づき作成したものです。誤った情報、修正・更新を要する情報、新たに追加したい事例等がございましたら、(公財)リバーフロント研究所・リバフサポートセンターまでお知らせください。 Email: supportcenter@rfc.or.jp